



ローヤルルマニユース

No.164

発行 ローヤル油機株式会社 2007年12月1日

〒979-0202 福島県いわき市四倉町上仁井田字家ノ前 107-4 TEL.0246-32-6657 FAX.0246-32-6658

Eメールアドレス GSP00013@nifty.com

HPアドレス <http://www.loyal-grease.jp/>

【暮れのお掃除に、強力洗剤】

1. テクニクリーンM-5000

油で汚れた工場の機械や床の洗浄に最適です。
低COD、低BODの環境にやさしい洗剤です。
機械部品の洗浄にも使えます。

希釈濃度は、2～25% 容量：18L缶

2. テクニクリーンM-6000

超強力洗浄で、防錆油やグリースの汚れもOK。
特に、重質な汚れに即効性がある万能クリーナー。

希釈濃度は、2～30% 容量：18L缶

- カストロール -



M6000 M5000

『ウイスキーの味』

高崎物語 6

部活は、何をやるうかと迷っていた。中学から高校一年までやった卓球でもやるうかと、体育館に出かけてみた。

大きな体育館の隅のほうに卓球台が置かれ、四、五人の男子学生が練習をしていた。この頃、新しく開発された卓球の技に「ルードドライブ」というのがあった。

高校時代、同じクラスで共に汗を流した雨沢君がいた。彼はそのルードドライブの使い手で、県内屈指の名選手だったが、同じ部に所属していながら彼と練習した覚えはほとんどない。それ程、彼とわたしの技量には大きな差があった。今でも下手だが、昔はもつと下手だった。

いま、わたしの目の前で繰り返りひろげられているラリーの応酬は、とてもわたしが入部出来るレベルではなかった。

次に訪ねたのが新聞部だった。新聞部は、学生会館の一番奥まった1室にあった。入部の意思を伝えると、簡単な説明と質問の後OKのサインがでた。次回の定例会の日時を教えてもらい、部室を後にした。

初めて出席した例会は、狭い部屋の中がもうもうとしたタバコの煙で、一番奥にいる学生の顔が判別出来ないほどだった。まるで霧の中に入るような状態だった。こんな雰囲気の中で良い新聞が作れるのかなあといった疑問があった。

翌週、部のコンパが街の居酒屋で開かれた。十人ほどの部員が集い、にぎやかに談笑し酒を酌み交わした。いつの間にか、酒はウイスキーに変わっていた。飲んだのか飲まされたのか分からなかったが、お開きの頃には泥酔状態だった。

気が付いたときは下宿の前にいた。下宿の前の畑に、胃の中のすべてを吐き出していた。そのせいも、今でもウイスキーを口にすることはないし、新聞部も退部した。

あとがき



今年の1月、長年の夢でありました新社屋が完成しました。社長室こそありませんが、木造のやさしさを取り入れた働きやすい建物になりました。

国道6号にほぼ面した分かりやすいところです。お近くにお越しの折は、ぜひお立ち寄りください。お待ちしております。

また、8月には県知事より経営革新事業の認定をいただきました。